

## 国内標準委員会 令和 6 年度上期報告

### 1. 委員会構成及び活動概要：

委員会構成は、委員長 高橋 弘 先生（東北大学大学院教授）、中立者 6 名(委員長含む)、生産者 5 名、使用者 5 名、関係者 1 名、事務局 3 名の計 20 名。

令和 6 年度上期の主な活動概要及び下期の計画は次の通り。

### 2. JIS 原案作成関連：

#### 1) 日本規格協会(JSA)の「JIS 原案作成公募制度」に応募して JIS 原案を作成中。

##### a) 2023 年度区分 C (原案作成期間 2023.10.1～2024.8.31)

- ・ **JIS A 8341-2** 土工機械－機能安全－第 2 部：機械制御系の安全関連部のハードウェア及び構成の設計及び評価（新規制定）

→4 月～6 月に分科会(6 回)開催して原案作成し、8 月に JSA へ提出した。

##### b) 2023 年度区分 D (原案作成期間 2024.1.1～2025.1.31)

- ・ **JIS A 8341-3** 土工機械－機能安全－第 3 部：制御システムの安全関連部に使用される電子及び電気構成部品の環境性能及び試験要求事項（新規制定）

→8 月に分科会開催して原案作成した。10 月に JSA へ提出予定。

- ・ **JIS A 8341-4** 土工機械－機能安全－第 4 部：制御システムの安全関連部のためのソフトウェア及びデータ通信の設計及び評価（新規制定）

→10 月から原作作成を開始し、来年 1 月に JSA へ提出の予定。

##### c) 2024 年度区分 B (原案作成期間 2024.7.1～2025.2.28)

- ・ **JIS A 8508-6** 道路工事機械－安全－第 6 部：アスファルトフィニッシャの要求事項
- ・ **JIS A 8508-7** 道路工事機械－安全－第 7 部：アスファルトディストリビュータ及びアスファルトスプレーヤの要求事項

→路盤・舗装機械技術委員会から追補改正の依頼があり、7 月に JSA へ提出した。

- ・ **JIS A 8310-1** 土工機械－操縦装置及び表示用図記号－第 1 部：共通図記号

- ・ **JIS A 8310-2** 土工機械－操縦装置及び表示用図記号－第 2 部：特定機種、作業装置及び附属品図記号

→昨年の 5 年見直しで改正要望があったもので下期に追補改正する予定。

#### 2) 令和 6 年度上期に発行された JIS (2 件)：

昨年度に作成した次の JIS(2 件)が今年 8 月に公示(発行)された。

- ・ **JIS A 8308** 土工機械－基本機種－識別及び用語（改正）
- ・ **JIS A 8423-1** 土工機械－グレーダー第 1 部：用語及び仕様項目（改正）

#### 3) JIS 5 年見直し：

当協会が原案を作成した JIS のうち、令和 7 年度に 5 年見直し時期となる 22 件について、国内標準委員会、各技術委員会の要望を調査し、18 件を「確認」とし、4 件を「暫定的確認」として、9 月に JSA へ調査結果を報告した。

### 3. 団体規格 JCMAS 関連：

当協会の団体規格 JCMAS の次の 2 件について、機械部会の油脂技術委員会から改正の依頼があり、引用規格・試験方法等を最新状態にした改訂版を発行した。

- ・ **JCMAS P 041** 建設機械用油圧作動油（改正）（7 月発行）
- ・ **JCMAS P 040** 建設機械用グリース（改正）（9 月発行）

以上